

2018年度日本気象学会関西支部 第2回例会 プログラム

開催日時：平成30年12月15日（土） 14時00分～16時45分

開催場所：岡山大学環境理工学部本館（津島キャンパス）101講義室
（岡山市北区津島中3丁目1-1）

14：00 開会

13：30～13：40 開会挨拶および事務連絡

発表 1題20分（発表15分＋質疑5分）、＊は発表者

座長：大橋 唯太（岡山理科大学）

14：10～14：30 （1）衛星データを用いた琵琶湖表面のクロロフィル分布推定
＊亀井 亮佑、大久保 賢治、
岩田 徹（岡山大学大学院環境生命科学研究科）

14：30～14：50 （2）河川堤防からの蒸発量の測定と比較
＊滝本 千晴、石崎 未帆、竹下 祐二、
岩田 徹（岡山大学環境理工学部）

14：50～15：10 （3）ひまわり8号のデータを用いた日射量推定の実用性評価
＊石崎 未帆、滝本 千晴、竹下 祐二、
岩田 徹（岡山大学環境理工学部）

15：10～15：30 （4）札幌の積雪不純物がアルベドに与える影響の定量的評価
＊広沢 陽一郎（岡山大学大学院自然科学研究科）、
青木 輝夫（岡山大学大学院自然科学研究科・気象研究所）、
庭野 匡思（気象研究所）、的場 澄人（北海道大学低温科学研究所）、
兒玉 裕二（国立極地研究所）、谷川 朋範（気象研究所）

15：30～15：40 休憩

特別講演

15：40～16：40 「渦相観測と生物地球化学的観測を用いた
諏訪湖におけるメタン動態の解明」
岩田 拓記（信州大学理学部理学科・助教）

16：40～16：45 閉会挨拶

16：45 閉会